

「ひとりじゃない」

今日は、教会学校のみinnと、大人の人たちが一緒に礼拝をしています。いつもはね、9 時から教会学校の礼拝があって、その後、10 時 15 分から大人の礼拝をしています。「へえー、大人の礼拝には、こんな人たちが来てるんだなあ」と思って頂けると良いかなって思います。ここに集まっているのが、敦賀教会の仲間たちですね。

神様は、大人の人も、子どものお友達も、こうやって教会に招いて、集めてくださいます。「あなた、ちょっと賑やかね、静かにできないなら、来ないで」とか神様言わないし、「あなた、ちょっとお年寄りね、若い人しか来ちゃダメよ」とも言いません。年齢が違っても、生まれた国が違っても、話す言葉が違っても、神様は、そんなこと関係なく、沢山の人を呼んで、集めてくださいます。

でね、面白いのは、日曜日の朝、こうやって敦賀教会の仲間は、ここに集まっているでしょ。同じように、今日本中の教会で、たくさんの人たちが礼拝をしています。集まるところは違っても、同じように主の祈りをお祈りしたり、同じように讃美歌を歌ったり、聖書のお話を聴いたりしています。実は、敦賀教会の仲間には、日本中に、まだ会ったこともない仲間が、たくさんいるんだよね。

もし、いつか、日曜日にどこかに旅行することになったら、旅行先の教会を探して、礼拝に行ってみてください。きっと、大歓迎してくれると思います。「いつも敦賀教会の教会学校に行ってます」って言おうものなら、きっと優しいおじちゃん、おばちゃんたちがお菓子持ってきて、盛大にもてなしてくれるでしょう、多分ね。みんなには、キリスト教の教会っていう仲間が、日本中に、いやいや世界中にいるんだよってことを、時々思い出してみてください。海外旅行に行っても、そこにも必ず教会があるからね。いつか行ってみてください。

神様は、そんな風に、日本中に、世界中に仲間を作ってくれました。「神様、すべての人を一つにしてください」って今日の聖書箇所にも書いてあったけど、きっとこの御言葉は、世界中の人が仲間になりますように、って意味だと思います。時々喧嘩したり、好きとか嫌いとか言い合ったりするけど、でも、大切なお友達だよって、あなたは尊い存在だよって認め合えるように。そういう願いが、今日の聖書の言葉には込められているんだと思います。

あと、これも大事なことなんだけど、「一つになる」というのは、自分を無くすとか、相手に合

わせるってことじゃありません。今日のお話の大切な部分「すべての人を一つにしてください」って言うのは、ようするに、野菜サラダみたいなものですね。皆さん、野菜サラダ、好きですか？ っていうか、食べれますか？ 生の緑の野菜は苦手って人も多いかも知れませんが、まあ、いいです。野菜食べれなくても、仲間です。この野菜サラダってね、一つのお料理なんだけど、そこに入っているお野菜は、別々なんだよね。混ざっていないってことです。トマトとキュウリは別々だし、レタスとコーンは合体なんてしてません。でも、サラダは、サラダ。一つになっている。多分、この世界も、サラダと一緒になんです。キュウリの人、トマトの人に合わせるとか、レタスの人、コーンになるとか。そういうことが大事じゃない。キュウリの方は、キュウリらしく生きて、トマトの方はトマトであることに誇りをもって、レタスの方はレタスにしかできないことを頑張っていて、コーンの方は、コーンの良さを示していく。そうやって、色々な人がいて、お互いに認め合って、賑やかで、ワイワイガヤガヤしている世界を、きっと神様は望んでいるんだと思います。

ちょっと難しい言葉だけど、先生は、この世界が「極彩色」であることが大事だと思っています。「極彩色」って言うのは、沢山の色が使われている様子を表す言葉です。色の一つ一つが、ハッキリクッキリ分かれていて、混ざっているんじゃなくて際立っている、そんな感じの色のことです。先生は、この世界が「極彩色」で、鮮やかで美しいものであれば良いなあって願っています。色々な人がいて、でも仲良く集まって、それで幸せだねって言える世界ですね。みんなには、是非、そういう鮮やかで、賑やかな、「極彩色」の世界を生きて行って欲しいです。

では、最後に、神様が一人ひとり愛して、祝福して、幸せにしてくれますように、お祈りをします。お祈りのご準備をしてください。

神様。

今日も私たちを、この礼拝堂に招いてくださり、ありがとうございます。今、この礼拝堂の中に、沢山の色を持った、沢山の人たちが集まりました。年も、考え方も、生き方も違う人たちが、でも、あなたに呼ばれて、敦賀教会の仲間になりました。そのことを本当に嬉しく思います。どうか、神様、世界中の人たちが、沢山の色を持ったまま、自分のことを大切にしながら、それでも、手を取り合い、理解し合って、大きな仲間になることができますように。そんな平和な世界がやってきますように。御守りお導きください。このお祈りを私たちの大切なイエス様の御名前によって、あなたの御前にお捧げ致します。